

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる	百貨店（営業企画）	・8月はギフトの前倒しで前年並みと見込んでいるが、2～3か月先は入域観光客増の効果や店舗一部改装効果など、期待できる。
	やや良くなる	コンビニ（経営者）	・お年寄りの米や乾物類の消費量が増加してきている。
		衣料品専門店（経営者）	・やはりこの夏休み期間の8月中が良くなると思われる。
		通信会社（店長）	・景気がプラスの方向に向かっている感覚はあるので、今後秋から冬に向けての新商品の発売を契機に客のニーズを捉えた提案ができれば、販売数のアップは期待できる。
	変わらない	観光名所（職員）	・前年は台風が来なかった分大変好調であったが、今年も現段階の予約は良い。台風が来なければと願う。
		一般小売店〔菓子〕	・変わる要素が見つからない。
		スーパー（販売企画担当）	・ガソリンの値上がり等により仕入単価がアップしているの で、販売単価も継続して上がると考えられる。
		コンビニ（エリア担当）	・量販店をみても単価の低く値ごろ感のある商品は相変わらず売れる。客自身が商品の買い分けを明確にしている。今後、競合店等の出店もあるためパイの奪い合いが予測されるが、最終的に商品力で差が出てくる。
		コンビニ（エリア担当）	・国内観光客及び外国人観光客とも順調に推移し、県経済の安定はしばらく続くと判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・街に、地元の人出が少なくなっている感じがする。購買客も、以前より少ない状態が続いている。まだ、地元の経済は様子見だと考えられる。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・外国人の購買は偏っており、お土産品や県産品、伝統工芸品など文化歴史的な品物は購入されない。価格競争もあり、厳しい状況が続く。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・特に改善策も見当たらず、落ち幅を抑えるに必死である。
		旅行代理店（マネージャー）	・消費税増税の影響は薄まりつつあるが、飛行機、宿泊、運送機関が消費税を上回る値上げ感があるので、消費者としては辛いところが残る。
		ゴルフ場（経営者）	・今のところ好転する要件が1つも見当たらないというのが現状である。
住宅販売会社（代表取締役）		・投資ファンドなどの購買行動はあるものの、消費税増税や再増税の可能性を控え一般の方々の消費行動は大きくは変わらないと思われる。	
住宅販売会社（営業担当）	・集客の絶対数は足りているが、他社含む客の検討期間が1～2か月程、長くなっている。		
やや悪くなる	コンビニ（経営者）	・知事選の影響で、来客数減になるとみられる。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階の予約状況から推測できる稼働率は、前年実績を若干下回る見込みである。今後台風の発生が起こるともう少し稼働率が下がってしまう。	
悪くなる	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・飲食に限って言えば、消費税増税の反動も落ち着き、売上自体は戻ってきているが、人件費の高騰、食材仕入れ価格の上昇、燃料費その他で収益率が極端に落ちている。	
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる	－	－
	やや良くなる	食料品製造業（総務）	・引き続き観光客の増加が見込まれ、景気の上向きによる消費の増加が期待できる。
		輸送業（代表者）	・那覇空港滑走路増設工事は始まったばかりで、離島全体の需要も堅調なうえ台風シーズンを迎え需給関係は一層締まってくると思われる。
		輸送業（営業）	・倉庫不足や人手不足を補うため、収益の厳しい荷主に対する受注価格の値上げが進んでいくと思われる。
		会計事務所（所長）	・秋の知事選挙までは、経済の状況は大きく変わらないとみている。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・横ばいの見通しである。
		建設業（経営者）	・引き合い件数が横ばい状態である。
		通信業（営業担当）	・家電関係の景気が回復しない状況では、景気が上向きになるとは見込めない。
		広告代理店（営業担当）	・景況感としては高まるように感じているが、民間企業の販促投資は、相変わらず慎重に推移している。逆に、県外及び海外資本の企業進出が活況を呈していることに危機意識が強まっているようにも感じる。地元企業を顧客とする弊社のような企業としては、厳しくなる可能性を感じている。
	やや悪くなる	－	－
悪くなる	－	－	
雇用	良くなる	－	－

関連 (沖縄)	やや良くなる	求人情報誌製作会社 (総務担当)	・前年同月比において微増ではあるが、若干求人件数が増えている。
		学校 [大学] (就職担当)	・秋採用企業の動きが前年に比べ多くなっている。
	変わらない	人材派遣会社 (経営者)	・依頼は多いが、人材確保、選定に苦慮しており、それは他社も同じ状況と聞く。売上、利益への後押しが大きく変わる状況ではない。
		人材派遣会社 (総務担当)	・正規雇用へのニーズの高まりからなのか、企業からの受注案件や登録者数も減少しており、派遣業界に影響が出てきている感があり懸念している。
		求人情報誌製作会社 (営業担当)	・求人企業数の増減が少ない。
やや悪くなる	○	○	
悪くなる	—	—	—